旧見付学校だより vol. 108

平成31年1月29日

旧見付学校と見付地区探訪 ⑪ ～ 愛宕神社と阿多古山一里塚 ～

旧見付学校から旧東海道を東に行き、見付宿の東端、東木戸跡の脇で道路が二手に分かれます。（左手が旧東海道の登坂）

その中央に鎮座しているのが愛宕神社です。（徒歩約10分）

約70段の階段を登り、鳥居をくぐると社殿が見えてきます。また、振り返ると鳥居越しに見付の街が一望できます。大変眺めの良い場所です。愛宕神社は火防の神として人々の信仰を集めてきました。例年7月には奉納手筒花火が行われ、境内は多くの人で賑わいます。

社殿の裏には阿多古山一里塚があります。慶長6年（1601年）、徳川家康によって近世東海道の宿駅伝馬制度がしかれました。道中には松並木が植えられ、約4ｋｍ毎に一里塚が置かれました。阿多古山一里塚は江戸から62里、京から64里の位置にあります。一里塚が残っているところは少なく、さらに阿多古山一里塚のように街道の両脇に塚が現存する例は極めて珍しく、市の指定史跡になっています。塚の上には大正15年に建てられた石碑があります。

旧見付学校では企画展「明治150年と学校教育」を開催中です。見付地区探訪と合わせて、この機会にぜひご覧ください。お待ちしています。

〒438-0086　磐田市見付2452
磐田市旧見付学校　TEL＆FAX 0538-32-4511
（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）
２月の休館日：2/4、12、18、25
３月の休館日：3/4、11、18、22、25